



Troubleshooting Cisco Data Center Infrastructure (300-180)

試験の概要: 300-180 Troubleshooting Cisco Data Center Infrastructure (DCIT) 試験の試験時間は 90 分、問題数は 60 ~ 70 問です。この試験は、CCNP Data Center 認定に関連する試験の 1 つです。この試験では、シスコのデータセンター インフラストラクチャのトラブルシューティングに関する知識が問われます。試験には、データ ネットワーク プロトコル、ネットワークの仮想化と自動化、アプリケーション セントリック インフラストラクチャ (ACI)、ストレージ、コンピューティング プラットフォーム、管理と運用が含まれます。この試験の出題内容に合わせたトレーニングには、Troubleshooting Cisco Data Center Infrastructure v6 (DCIT) コースがあります。

次に、この試験の一般的な出題内容を示します。ただし、試験によっては、ここに示されていない関連分野も出題される場合があります。試験内容をより適切に反映させ、明確にするために、次のガイドラインは事前の通告なく変更されることがあります。

- 26 % 1.0 データ ネットワーク プロトコルのトラブルシューティング
 - 1.1 データセンターのプロトコルのトラブルシューティング
 - 1.1.a VPC
 - 1.1.b ファブリック パス
 - 1.1.b (i) セグメント ID
 - 1.1.b (ii) 分散ゲートウェイ、エニーキャスト HSRP
 - 1.1.b (iii) MBGP
 - 1.1.b (iv) vPC+
 - 1.1.c VXLAN
 - 1.1.c (i) 分散ゲートウェイ
 - 1.1.c (ii) MBGP EVPN
 - 1.1.c (iii) VPC
 - 1.1.d OTV
 - 1.1.e LISP
 - 1.2 ルーティング プロトコルのトラブルシューティング
 - 1.2.a OSPFv2、OSPFv3
 - 1.2.b IS-IS
 - 1.2.c PIM
 - 1.2.d FHRP
 - 1.2.d (i) HSRP
 - 1.2.d (ii) VRRP
 - 1.3 スイッチング プロトコルのトラブルシューティング
 - 1.3.a STP
 - 1.3.b LACP/ポート チャンネル

- 1.3.c FEX、VNTAG
- 13 % 2.0 ネットワークの仮想化と自動化のトラブルシューティング**
- 2.1 論理デバイスの分離のトラブルシューティング
 - 2.1.a VDC
 - 2.1.b VRF
- 2.2 仮想スイッチ テクノロジーのトラブルシューティング
- 2.3 構成プロファイルのトラブルシューティング
 - 2.3.a 自動設定
 - 2.3.b ポートのプロファイル
 - 2.3.c 構成の同期
- 13 % 3.0 アプリケーション セントリック インフラストラクチャのトラブルシューティング**
- 3.1 ファブリック検出プロセスのトラブルシューティング
- 3.2 VMMドメインの統合のトラブルシューティング
- 3.3 テナント ベースのポリシーのトラブルシューティング
 - 3.3.a EPG
 - 3.3.a (i) パス
 - 3.3.a (ii) ドメイン
 - 3.3.b 契約
 - 3.3.b (i) コンシューマ
 - 3.3.b (ii) プロバイダー
 - 3.3.b (iii) テナント間
 - 3.3.c プライベート ネットワーク
 - 3.3.c (i) 強制型/非強制型
 - 3.3.d ブリッジドメイン
 - 3.3.d (i) 不明なユニキャストの設定
 - 3.3.d (ii) ARP 設定
 - 3.3.d (iii) ユニキャスト ルーティング
- 3.4 外部ネットワークの統合のトラブルシューティング
 - 3.4.a 外部ブリッジ ネットワーク
 - 3.4.b 外部ルーテッド ネットワーク
- 3.5 パケット フローのトラブルシューティング
 - 3.5.a ユニキャスト
 - 3.5.b マルチキャスト
 - 3.5.c ブロードキャスト
 - 3.5.d エンドポイント データベース
- 3.6 セキュリティドメインとロール マッピングのトラブルシューティング
 - 3.6.a AAA
 - 3.6.b RBAC
- 17 % 4.0 データセンター ストレージのトラブルシューティング**

- 4.1 ファイバチャネルのトラブルシューティング
 - 4.1.a スイッチドファブリックの初期化
 - 4.1.b ファイバチャネルバッファクレジットの枯渇
 - 4.1.c FCID
- 4.2 ファイバチャネルの protocols サービスのトラブルシューティング
 - 4.2.a ゾーン分割
 - 4.2.b FCNS
 - 4.2.c VSAN
 - 4.2.d FSPF
- 4.3 FCoE のトラブルシューティング
 - 4.3.a ストレージ VDC
 - 4.3.b FIP
 - 4.3.c FCoE トポロジ
 - 4.3.d DCB
- 4.4 SAN からの起動のトラブルシューティング
 - 4.4.a FCoE/ファイバチャネル
 - 4.4.b iSCSI
 - 4.4.c マルチパス
- 4.5 FCoE/FC インターフェイスパラメータのトラブルシューティング
 - 4.5.a 専用モードと共有モード
 - 4.5.b ポートタイプ
 - 4.5.c ポートチャネル、ISL
- 4.6 SAN テクノロジーのトラブルシューティング
 - 4.6.a ファブリックの冗長性
 - 4.6.b NPV、NPIV、FCF
- 21 % 5.0 データセンターコンピューティングプラットフォームのトラブルシューティング
 - 5.1 シスココンピューティングプラットフォームのトラブルシューティング
 - 5.1.a スタンドアロンコンピューティング
 - 5.1.b シャーシ/ブレード
 - 5.1.c モジュラ/サーバカートリッジ
 - 5.1.d サーバの統合
 - 5.2 ハードウェアの相互運用性のトラブルシューティング
 - 5.2.a コンバインド(統合型)ネットワークアダプタ/ポートエキスパンダ
 - 5.2.b ファームウェア
 - 5.2.c I/O モジュール/FEX
 - 5.2.d ファブリックインターコネクト
 - 5.3 サーバからファブリックへのパケットフローのトラブルシューティング
 - 5.4 サーバ抽象化テクノロジーのトラブルシューティング
 - 5.4.a サービスプロファイル
 - 5.4.a (i) プール

- 5.4.a (ii) ポリシー
 - 5.4.a (ii).a 接続
 - 5.4.a (ii).b 配置ポリシー
 - 5.4.a (ii).c リモート ブート ポリシー

- 10 % 6.0 **データセンター管理と運用のトラブルシューティング**
- 6.1 ファームウェアのアップグレード、パッケージ、相互運用性のトラブルシューティング
- 6.2 中央管理の統合のトラブルシューティング
- 6.3 データセンターの LAN および SAN のセキュリティのトラブルシューティング
 - 6.3.a ファブリック バインドとポート セキュリティのトラブルシューティング
 - 6.3.b AAA と RBAC のトラブルシューティング
 - 6.3.c ファースト ホップ セキュリティのトラブルシューティング
 - 6.3.c (i) ダイナミック ARP インスペクション
 - 6.3.c (ii) DHCP スヌーピング
 - 6.3.c (iii) ユニキャスト RPF
 - 6.3.c (iv) MACSec
 - 6.3.c (v) ポート セキュリティ
 - 6.3.d コントロール プレーン ポリシング (CoPP) のトラブルシューティング
 - 6.3.e ACL のトラブルシューティング
- 6.4 データセンター コンピューティング セキュリティのトラブルシューティング
 - 6.4.a AAA と RBAC のトラブルシューティング
 - 6.4.b キー管理のトラブルシューティング